

AKAI[®]
PROFESSIONAL

APCmini

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。

このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを踏んで踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低15センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に乗らないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプターのアース線を接地してご使用ください。

製品保証規定

1. 製品の保証期間はご購入日より一年間です。
2. ご購入時の納品書・領収書がご購入証明になります。紛失しないよう大切に保管してください。
3. 保証期間内の無償修理はお買上げの販売店にご依頼の上、購入証明をご提示ください。
4. 贈答品などでお買上げ販売店が不明な場合には、弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動や落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品の交換。
 - (ホ) 購入証明のご提示がない場合。
 - (ヘ) 購入証明にご購入日および販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6. inMusic Japan は製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的および間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は inMusic Japan でのみ行われるものとします。
7. オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等は本保証の対象外となります。
8. 修理およびその他ご不明な点につきましては、弊社カスタマーサポート部へご連絡ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部
東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階
[Web] inmusicbrands.jp
[サポート] www.inmusicbrands.jp/support/

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

APC mini II 本体

USB ケーブル

Ableton Live Lite (ダウンロード) ソフトウェア・ダウンロードカード

ユーザーガイド (本書)

サポート

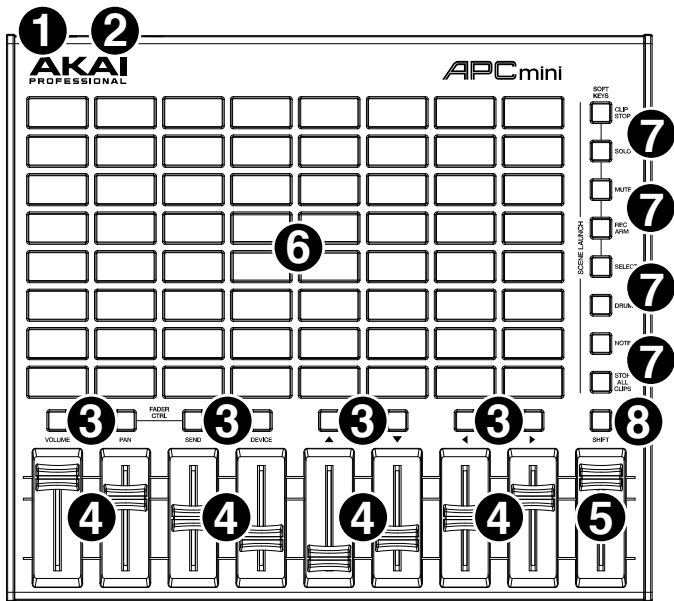
この製品に関する最新情報（ドキュメンテーション、技術仕様、システム要件、互換性情報など）および製品登録については、akai-pro.jp をご覧ください。

その他の製品サポートについては、akai-pro.jp/support をご覧ください。

セットアップ

1. 付属の USB ケーブルで、電源の入ったコンピュータの USB ポートと APC mini II の USB ポートを接続します。
2. コンピュータで Ableton Live を起動します。
3. Ableton Live で「**環境設定**」を開きます。
 - **Windows の場合**：「オプション」>「**環境設定**」を選択する
 - **Mac の場合**：「Live」>「**環境設定**」を選択する
4. **Link/MIDI** タブをクリックして選択します。
5. コントロールサーフェスのドロップダウンリストから「**APC mini II**」を選択します。
6. 使用可能な入力（インプット）のドロップダウンリストから「**APC mini II**」を選択します。
7. 使用可能な出力（アウトプット）のドロップダウンリストから「**APC mini II**」を選択します。
8. **MIDI Ports** の項目で、**MIDI Input : APC mini II** の「**トラック**」と「**リモート**」の項目、および **MIDI Output : APC mini II** の「**リモート**」の項目をオンにします。
9. 「**環境設定**」を閉じます。

これで APC mini II が Ableton Live で使用できるようになりました。



① **USB ポート**：付属の標準 USB ケーブルでこのポートとコンピュータを接続し、本機への電源の供給と、MIDI データの送受信を行います。

② **Kensington®ロック**：難防止用のセキュリティ・ケーブルを接続する端子です。

③ **クリップ・ストップ・ボタン**：通常、これらのボタンのいずれかを押しと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる 8 つのクリップ・ボタン）の再生が停止します。

SHIFT ボタンを押しながら、**SOFT KEYS** と印字されている **SCENE LAUNCH ボタン (CLIP STOP、SOLO、REC ARM、SELECT)** のいずれかを押しと、クリップ・ストップ・ボタンで操作するモードを以下のいずれかから選択することができます。

- **クリップ・ストップ・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押しと、対応するトラックの再生が停止するモードです。デフォルトではこのモードに設定されています。
- **ソロ・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押しと、対応するトラックがソロ再生されるモードです。
- **ミュート・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押しと、対応するトラックがミュートされるモードです。
- **レコーディング待機モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押しと、対応するトラックがレコーディング待機状態になるモードです。
- **セレクト・モード**：クリップ・ストップ・ボタンを押しと、対応するトラックが選択されるモードです。

SHIFT ボタンを押しながら、右側の 4 つのクリップ・ストップ・ボタン(▲、▼、◀、▶)のいずれかを押しと、クリップの 8x8 マトリクスの位置を移動することができます。Ableton Live の Session 画面では、8x8 マトリクスの範囲はクリップを囲む赤い線が表示されます。

④フェーダー：通常、これらのフェーダーは Ableton Live のパラメーター・コントロールに使用します。

SHIFT ボタンを押しながら、**FADER CTRL** と印字されている左側の4つのクリップ・ストップ・ボタン (**VOLUME**、**PAN**、**SEND**、**DEVICE**)のいずれかを押しすと、フェーダーで操作するモードを以下のいずれかから選択することができます。

- **ボリューム・モード**：Ableton Live の最初の8つのトラックの音量をフェーダーで調節できるモードです。
- **パン・モード**：Ableton Live の最初の8つのトラックのパン（ステレオ位置）をフェーダーで調節できるモードです。
- **センド・モード**：Ableton Live の最初の8つのトラックの Send A のパラメーターをフェーダーで調節できるモードです。再度 SHIFT ボタンを押しながら SEND ボタンを押す度に、Send B、Send C と調節するパラメーターを切り替えることができます。
- **デバイス・モード**：Ableton Live 上で現在使用中のデバイスの8つのマクロコントロールをフェーダーで調節できるモードです。

⑤マスターフェーダー：このフェーダーは Ableton Live のマスター・トラック音量調節に使用します。

⑥クリップ・ボタン：Ableton Live の Session 画面では、この 8x8 マトリクスのボタンを使用してクリップを再生します。各クリップボタンは 1 つのクリップスロットに対応します。8 つの列は 8 つのトラックに、8 つの行は 8 つのシーンにそれぞれ対応します。クリップ再生モードでは、ボタンの色は Ableton Live のクリップの色と一致します。Ableton Live のクリップスロットに何もロードされていない場合、一致するボタンは消灯したままになります。

⑦ **SCENE LAUNCH ボタン**：通常、これらのボタンのいずれかを押しすと、対応するシーン（ボタンの左にある 8 つのクリップ・ボタン）の再生が開始します。

SHIFT ボタンを押しながら、**SOFT KEYS** と印字されている **SCENE LAUNCH ボタン**の上から 5 つのいずれか(**CLIP STOP**、**SOLO**、**REC ARM**、**SELECT**)を押しすと、**クリップ・ストップ・ボタン**で操作するモードを選択することができます。

SHIFT ボタンを押しながら、上から 6 つ目の **DRUM** ボタンもしくは 7 つ目の **NOTE** ボタンを押しすと、それぞれのモードを選択することができます。詳しくは、[アドバンス機能操作](#)をご参照ください。

SHIFT ボタンを押しながら、上から 8 つ目の **STOP ALL CLIPS ボタン**を押しすと、すべてのクリップが最後まで再生されたところで停止します。

⑧ **SHIFT ボタン**：このボタンを押しながら **SCENE LAUNCH ボタン**のいずれかを押しすと、**クリップ・ストップ・ボタン**で操作するモードを選択することができます。

SHIFT ボタンを押しながら、左側の 4 つのクリップ・ストップ・ボタン(▲、▼、◀、▶)のいずれかを押しすと、クリップの 8x5 マトリクスを移動することができます。Ableton Live の Session 画面では、8x5 マトリクスの範囲はクリップを囲む赤い線で表示されます。

SHIFT ボタンを押しながら、**KNOB CTRL** と印字されている右側の 4 つのクリップ・ストップ・ボタン (**VOLUME**、**PAN**、**SEND**、**DEVICE**)のいずれかを押しすと、フェーダーで操作するモードをこれらのいずれかから選択することができます。

基本操作

APC mini II を Ableton Live で使用する際の基本操作を説明致します。

重要：以下の操作を行う前に、APC mini II を Ableton Live のコントローラーとして設定してください。詳しくは前述の**セットアップ**をご参照ください。

クリップを再生するには、8x8 マトリクスの薄暗く点灯した**クリップ・ボタン**の1つを押します。**クリップ・ボタン**が薄暗く点灯しているのは、そのクリップ・スロットにクリップがロードされ、再生はされていない状態です。クリップの再生中は、そのボタンは明るく点灯します。

クリップの再生を止めるには：

1. **SHIFT ボタン**を押しながら、**CLIP STOP** と印字されている上から1つ目の**SCENE LAUNCH ボタン**を押します。クリップ・ストップ・ボタンがクリップ・ストップ・モードになります。
2. **クリップ・ストップ・ボタン**のボタンのいずれかを押しすと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる8つのクリップ・ボタン）の再生が停止します。

シーンを再生するには、8x8 マトリクス右側の**SCENE LAUNCH ボタン**のいずれかを押しすと、対応するシーン（ボタンの左にある8つのクリップ・ボタン）の再生が開始します。

クリップの 8x8 マトリクスを移動するには、**SHIFT ボタン**を押しながら、右側の4つのクリップ・ストップ・ボタン(▲、▼、◀、▶)のいずれかを押しします。Ableton Live の Session 画面では、8x8 マトリクスの範囲はクリップを囲む赤い線が表示されます。

トラックをソロ再生するには：

1. **SHIFT ボタン**を押しながら、上から2つ目の**SCENE LAUNCH ボタン(SOLO)**を押します。クリップ・ストップ・ボタンが**ソロ・モード**になります。
2. **クリップ・ストップ・ボタン**のボタンのいずれかを押しすと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる8つのクリップ・ボタン）がソロ再生されます。

トラックをミュートするには：

1. **SHIFT ボタン**を押しながら、上から3つ目の**SCENE LAUNCH ボタン(MUTE)**を押します。クリップ・ストップ・ボタンが**ミュート・モード**になります。
2. **クリップ・ストップ・ボタン**のボタンのいずれかを押しすと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる8つのクリップ・ボタン）がミュートされます。

トラックをレコーディング待機モードにするには：

1. **SHIFT ボタン**を押しながら、上から4つ目の**SCENE LAUNCH ボタン(REC ARM)**を押します。
2. **クリップ・ストップ・ボタン**のボタンのいずれかを押しすと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる8つのクリップ・ボタン）が**レコーディング待機モード**になります。

トラックを選択するには：

1. **SHIFT ボタン**を押しながら、上から5つ目の**SCENE LAUNCH ボタン(SELECT)**を押します。クリップ・ストップ・ボタンが**セレクト・モード**になります。
2. **クリップ・ストップ・ボタン**のボタンのいずれかを押しすと、対応するトラック（ボタンの上に縦に並んでいる8つのクリップ・ボタン）が選択されます。

すべてのクリップの再生を停止するには、**SHIFT ボタン**を押しながら、上から 8 つ目の **STOP ALL CLIPS ボタン**を押します。

音量を調節するには、**SHIFT ボタン**を押しながら、左から 1 つ目の **クリップ・ストップ・ボタン (VOLUME)** を押します。**フェーダー**がボリューム・モードになり、Ableton Live の最初の 8 つのトラックの音量を調節できるようになります。

パン (ステレオ位置) を調節するには、**SHIFT ボタン**を押しながら、左から 2 つ目の **クリップ・ストップ・ボタン (PAN)** を押します。**フェーダー**がパン・モードになり、Ableton Live の最初の 8 つのトラックのパン (ステレオ位置) を調節できるようになります。

Send パラメーターを調節するには、**SHIFT ボタン**を押しながら、左から 3 つ目の **クリップ・ストップ・ボタン (SEND)** を押します。**フェーダー**がセンド・モードになり、Ableton Live の最初の 8 つのトラックの Send A のパラメーターを調節できるようになります。

ヒント：再度 **SHIFT ボタン**を押しながら **SEND ボタン**を押す度に、Send B、Send C と調節するパラメーターを切り替えることができます。

Ableton Live 上で使用中のデバイスの設定を調節するには、**SHIFT ボタン**を押しながら、左から 4 つ目の **クリップ・ストップ・ボタン (DEVICE)** を押します。**フェーダー**がデバイス・モードになり、Ableton Live 上で現在使用中のデバイスの 8 つのマクロコントロールを調節できるようになります。

アドバンス機能操作

ドラム・モード

APC mini II のドラム・モードを使用すると、クリップボタンのマトリクス全域が4分割され、左下の 1/4 にあたる 16 個のクリップボタンに Ableton の 16 スロットのドラムラックが割り当てられます。

ドラム・モードに入るには、SHIFT ボタンを押しながら、上から 6 つ目の **SCENE LAUNCH ボタン (DRUM)** を押します。

ノート・モード

APC mini II のノート・モードを使用すると、クリップボタンで MIDI キーボードのようにノートを演奏することができます。ノートの音階、オクターブ、クリップボタンのレイアウトは APC mini II 本体で直接調整することができます。

ノート・モードに入るには、SHIFT ボタンを押しながら、上から 7 つ目の **SCENE LAUNCH ボタン (NOTE)** を押します。

ノート・モードでは、選択した音階の音を反映してクリップボタンの色が変わります。

音階のルートノート（根音）**赤**に、その他の音階の音は**オレンジ色**に点灯します。

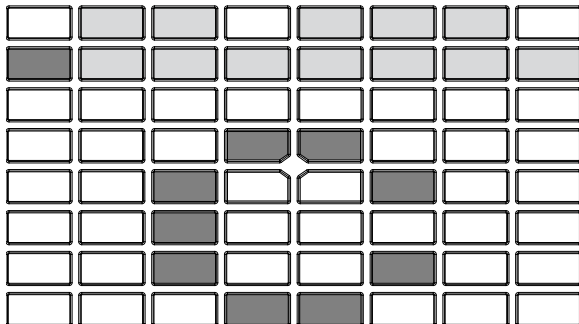
クリップボタンを押すと、同じオクターブの同じノートのクリップボタンすべてが**明るい緑色**に点灯し、違うオクターブの同じノートのクリップボタンは**黄緑色**に点灯します。

ノート・モードの設定を変更するには、上から7つ目の **SCENE LAUNCH ボタン** (NOTE) と **SHIFT ボタン** を同時に長押しします。クリップボタンの割り当てが、ノートモードの各種設定用のレイアウトに切り替わります。以下をご参照ください。

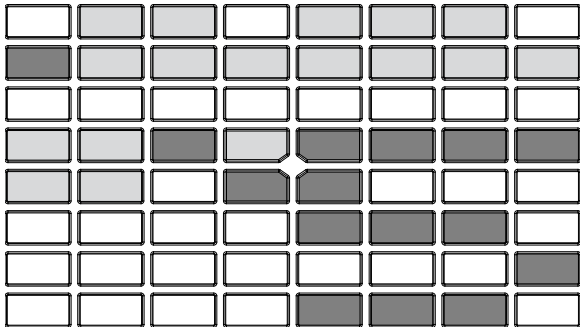
	Db	Eb		Gb	Ab	Bb	
C	D	E	F	G	A	B	
列を 3rd コードで 区切る	列を 4th コードで 区切る	列を 5th コードで 区切る	列を 6th コードで 区切る				
列を 7th コードで 区切る	列を オクターブ で区切る		ノン・スケ ールノート の表示/ 非表示切替				
Chromatic	Major	Melodic Minor	Harmonic Minor	Major Pentato nic	Minor Pentatonic	Dorian	Phrygian
Lydian	Mixolydian	Aeolian	Locrian	Blues	Flamenco	Hungarian	Whole Tone
OCT -2	OCT -1	OCT 0	OCT 1	OCT 2	OCT 3	OCT 4	OCT 5

パラメータを変更すると、クリップボタンのマトリクスにアニメーションが表示され、選択された選択肢を確認することができます。

音階のルートノート（根音）を変更するには、上から 7 つ目の **SCENE LAUNCH ボタン**（NOTE）と **SHIFT ボタン**を同時に押しながら、上 2 行の点灯したクリップボタンのいずれかを押します。ルートノート（根音）を変更すると、同じノートのクリップボタンが緑色に点灯します。ルートノート（根音）のクリップボタンを長押しすると、現在の音階名がマトリクスにアルファベットで表示されます。下の図をご参照ください（例：現在の音階が **C** の場合）。



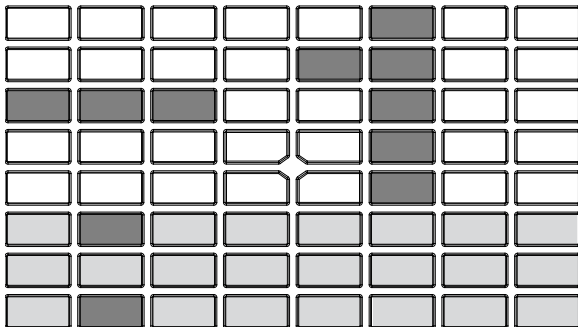
左から1～4列目で上から4行目と5行目に位置する6つのクリップボタンを使用すると、ノートのレイアウトを変更することができます。各列のノートは3rd、4th、5th、6th、7th、オクターブで区切ることができます。詳しくは、14ページの図をご参照ください。これらクリップボタンのいずれかを長押しすると、選択されている値がクリップボタンのマトリクスに表示されます。下の図をご参照ください（例：現在のノートが**5th**の場合）。



上から7つ目の **SCENE LAUNCH** ボタン (NOTE) と **SHIFT** ボタンを同時に押しながら **ノン・スケールノートの表示/非表示切替**のクリップボタンを押すと、**ノン・スケールノートの表示/非表示ボタン**を押すと、現在選択されているスケールにないノートの表示/非表示を切り替えることができます。非表示にすると、現在選択されているスケールにないノートのクリップボタンは消灯します。詳しくは、14ページの図をご参照ください。

上から7つ目の **SCENE LAUNCH ボタン (NOTE)** と **SHIFT ボタン**を同時に押しながら、上から6行目と7行目に位置する16個のクリップボタンを使用すると、スケールタイプを選択することができます。詳しくは、14ページの図をご参照ください。これらクリップボタンのいずれかを長押しすると、選択されているスケールタイプの名前がクリップボタンマトリックス上を横スクロールする形で表示されます。

上から7つ目の **SCENE LAUNCH ボタン (NOTE)** と **SHIFT ボタン**を同時に押しながら、一番下の行に位置する8つのクリップボタンを使用すると、パッドのオクターブレンジを変更することができます。詳しくは、14ページの図をご参照ください。これらクリップボタンのいずれかを長押しすると、選択されているオクターブレンジがクリップボタンマトリックスに表示されます。下の図をご参照ください（例：現在のオクターブレンジが-1の場合）。



ノート・モード設定の変更が完了したら、上から 7 つ目の **SCENE LAUNCH** ボタン (NOTE) と **SHIFT** ボタンから指を離します。クリップボタンの点灯の色が変わり、ノート・モード設定への変更点が反映されます。

付録

技術仕様

電源	USB バスパワー
サイズ (W x D x H)	240 x 210 x 32 mm
重量	0.81 kg

※仕様は予告なく変更になる場合がございます。

商標およびライセンス

Akai Professional および MPC は inMusic Brands, Inc.の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Ableton は Ableton AG の商標です。

Kensington および K & Lock ロゴは、ACCO Brands の登録商標です。

macOS は、米国およびその他の国々において、Apple Inc.の登録商標です。

Windows は、米国およびその他の国々において、Microsoft Corporation の登録商標です。

その他すべての製品名または会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

AKAI[®]
PROFESSIONAL

akaipro.com

Manual Version 1.5